

私たちは
 “みんなと暮らすマチ”
 を幸せにします。

VALUE BOOK

第48期 報告書 2022年3月1日～
 2023年2月28日

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
 地域のお米を使用

株式情報



グループ理念

グループ
理念

私たちは“みんなと暮らすマチ”を
幸せにします。

ビジョン

目指すは、マチの
“ほっと”ステーション。

ローソン
WAY

1. マチ一番の笑顔あふれるお店をつくろう。
2. アイデアを声に出して、行動しよう。
3. チャレンジを、楽しもう。
4. 仲間を想い、ひとつになろう。
5. 誠実でいよう。

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

2

連結業績ハイライト (単位:億円)

	チェーン全店売上高		営業総収入		営業利益	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
前期	12,270	24,427	3,487	6,983	267	470
当期	12,676	25,454	4,835	9,886	289	550
前年同期比	103.3%	104.2%	138.6%	141.6%	108.6%	116.9%

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり配当金(円)	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	中間	期末
前期	278	475	174	179	75	75
当期	289	534	154	246	75	75
前年同期比	104.0%	112.4%	88.5%	137.9%	増減なし	増減なし

連結損益計算書のポイント (単位:百万円)

	前期 (2021年3月1日~2022年2月28日)	当期 (2022年3月1日~2023年2月28日)	増減率
(チェーン全店売上高)	(2,442,732)	(2,545,463)	4.2%
営業総収入	698,371	988,621	41.6%
売上原価	199,738	476,684	138.7%
営業総利益	498,633	511,937	2.7%
販売費及び一般管理費	451,537	456,881	1.2%
営業利益	47,096	55,056	16.9%
経常利益	47,571	53,453	12.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	17,900	24,689	37.9%

連結業績ハイライト及び連結損益計算書のポイントにおける2022年度(当期)の数値は、収益認識に関する会計基準等適用後の数値です。

ポイント 1 国内コンビニエンスストア事業及び子会社の売上高が堅調だったことにより営業利益が増益

主に上海市全域でのロックダウンの影響により、海外事業において営業利益が減少した一方、国内コンビニエンスストア事業、エンタテインメント関連事業及び金融関連事業における売上が堅調だったこと等により、営業利益は前期比16.9%増の550億56百万円となりました。

ポイント 2 店舗関連減損損失の減少により親会社株主に帰属する当期純利益が増益

出資先からの配当及び投資有価証券売却益の反動減があった一方、店舗関連減損損失の減少により、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比37.9%増の246億89百万円となりました。

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

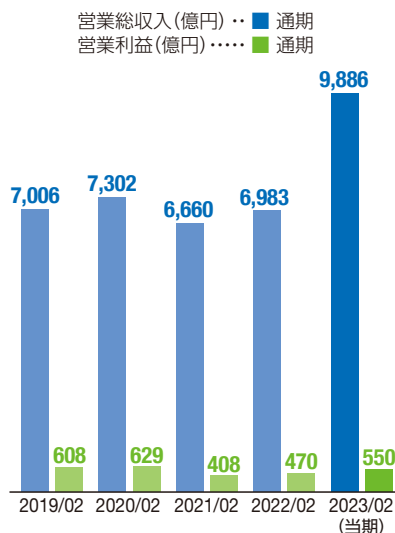
まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

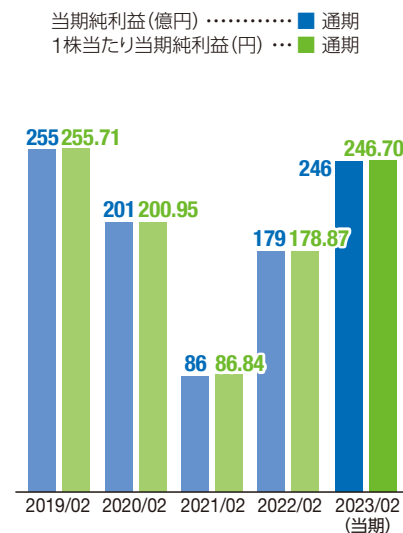
3

財務ハイライト

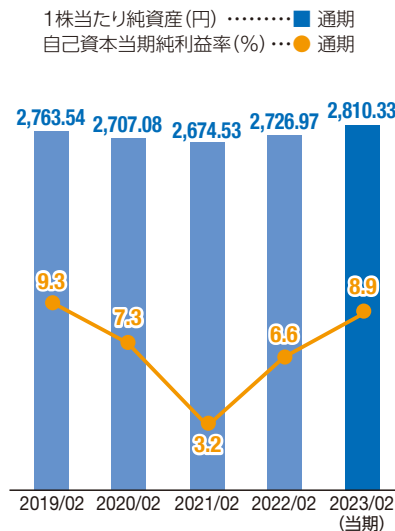
営業総収入・営業利益



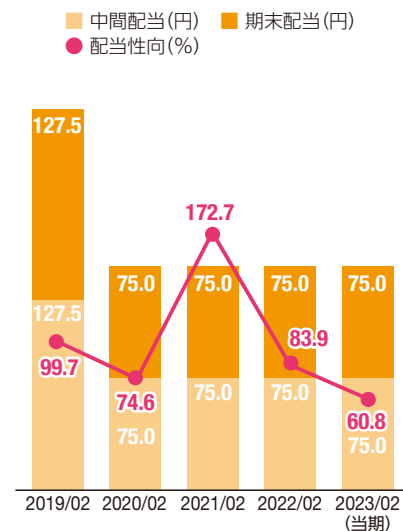
当期純利益・1株当たり当期純利益



1株当たり純資産・ 自己資本当期純利益率(ROE)



配当金と配当性向の推移



財務・非財務情報

【非財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

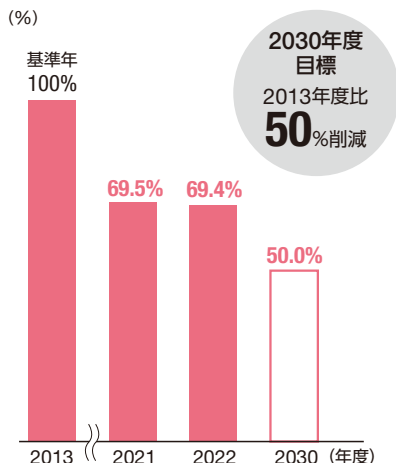
まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

4

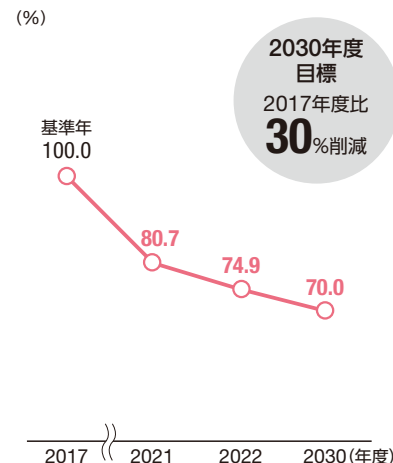
非財務ハイライト

1店舗当たりのCO₂排出量

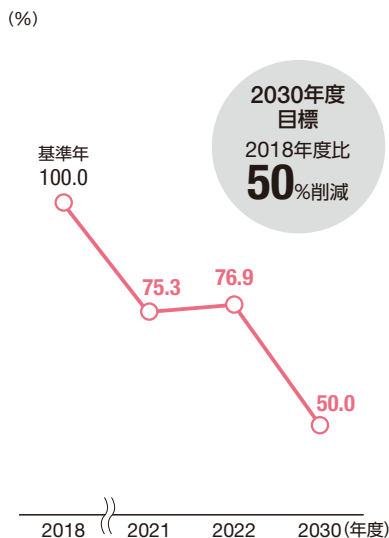


* CO₂排出係数は電気事業者別排出係数一覧(代替値)を使用し算出。行政年度に合わせて4月1日から翌年3月31日で算定。

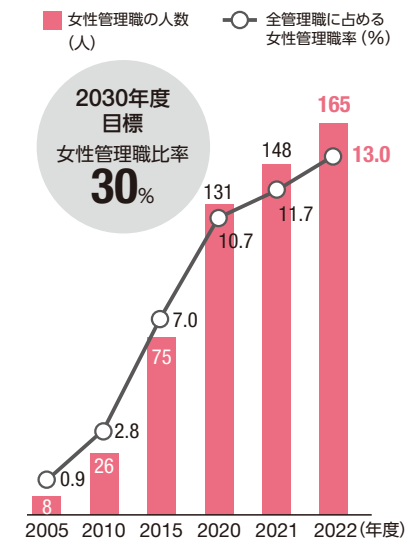
プラスチック製容器包装重量の指数



1店舗当たりの食品ロス削減状況



女性管理職人数／女性管理職比率



トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報



代表取締役 社長

竹増 貞信

竹増 貞信(たけます さだのぶ)

1969年生まれ。三菱商事株式会社入社、広報部、総務部兼経営企画部社長業務秘書などを経て、2014年当社入社、副社長。2016年6月代表取締役社長に就任、現在に至る。

連結営業利益

550億円

(前期差+79億円、
前期比116.9%)

連結経常利益

534億円

(前期差+58億円、
前期比112.4%)

連結当期純利益

246億円

(前期差+67億円、
前期比137.9%)

当期は、当社創立50周年に当たる2025年に向けて策定した「Challenge 2025」を実現すべく立ち上げた、ローソングループ大変革実行委員会の取り組みの3年目となりました。同委員会の各プロジェクトの執行度を高めるとともに、「地域密着×個客・個店主義」を戦略コンセプトに掲げ、北海道、近畿で先行してエリアカンパニー制を導入しました。エリアカンパニーにおいては、本社とエリアの役割と裁量を見直し、より現場へ権限・裁量を付与することで、迅速な意思決定、仮説・検証サイクルの高速化に取り組みました。

国内コンビニエンスストア事業につきましては、冷凍食

トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

品などの日常使いの商品の拡充や店舗改装を進め、お客さまの需要にお応えできる体制を整えてまいりました。店舗改装は前年度からの累計で7,290店舗^{*1}、店内調理サービス「まちかど厨房」の導入店舗数は9,191店舗^{*1}、5月から本格的に展開している「無印良品」導入店は前年度の先行店を含め9,621店舗^{*1}へ拡大しました。フードデリバリーサービスの導入店舗数は3,558店舗^{*1}となりました。

6月に開始した「ハッピー・ローソン・プロジェクト!(ハピロー!)」では、店舗改装や商品の刷新・拡充などにより変化したお店でお客さまにお買い物を楽しんでいただくための施策を実施し、人流回復とともに高まる需要の獲得に取り組みました。

上記の結果、国内ローソン事業^{*2}の既存店売上高は前期比103.6%となりました。

成城石井事業につきましては、上期はコロナ禍における巣ごもり需要の取り込みの反動減がありましたが、下期は各種施策や広報活動の強化などにより、自家製惣菜を中心に売上は堅調に推移しました。7月に操業を開始した新たなセントラルキッチンでは、さらなる自家製商品の開発強化や自社製造比率の向上に取り組んでおります。なお、株式会社成城石井は、9月9日に行った東京証券取引所への株式上場申請につきまして、株式市場の動向などを総合的に勘案した結果、12月16日に上場申請を取り下げました。

エンタテインメント関連事業につきましては、3年ぶりの行動制限のない状況の中でコンサートの開催が活況となっ

トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

たことなどから、チケット取扱高はコロナ禍前の2019年度を上回りました。

金融関連事業につきましては、ローソン銀行のATMネットワークやATMの基盤を活用した新しいサービスの拡充、提携する事業者や金融機関の拡大に取り組んでおります。

海外事業につきましては、中国において、4月以降の上海市全域のロックダウンやその後の中国全土における断続的な行動規制などの影響を受けたことに加え、12月初旬のゼロコロナ政策の緩和後は店舗従業員の陽性者の増加などにより休業・時短営業を余儀なくされるなど、一年を通して厳しい事業環境となりました。一方で高品質なオリジナル商品の提供や、需要の見込まれるフードデリバリーサービスの強化などに取り組むとともに店舗網の拡大を進め、中国における店舗数は2月末日現在で5,620店舗となりました。なお、2023年1月以降は感染のピークを過ぎた都市から順に人流が回復し、日販も回復傾向となりました。

2023年度取り組みと通期計画

2023年度は、「地域密着×個客・個店主義」をさらに推し進めるため、3月からエリアカンパニー制を全国に導入しています。お客さまの生活により密着し地域の需要にお応えするため、美味しさの追求はもとより品揃えの「幅」と在庫の「量」にこだわった売場を実現します。

取り組み4年目となる「大変革実行委員会」はプロジェクト

トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

の新設やアップデートを行い、積極的な成長投資とともに中長期視点の構造改革に取り組んでまいります。

今後も引き続きお客さま視点やSDGs視点を大切にしながらさまざまな施策を通じて、2025年の創立50周年に向けてローソンが掲げるビジョン「新・マチのほっとステーション」の実現を目指します。

2023年度の通期計画につきましては、国内ローソン事業^{※2}の既存店売上高前期比104.0%、総荒利益率31.4%、連結当期純利益290億円^{※3}です。

2023年度の配当予想につきましては、1株当たり200円です。

株主・投資家の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

※1 2023年2月末日現在の店舗数です。

※2 (株)ローソンが運営する「ローソン」「ナチュラルローソン」の合計(チケット・ギフトカード等の影響を除く)です。

※3 当社は2023年2月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用することとしております。このため、2024年2月期の連結業績予想はIFRSに基づき作成しております。

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

いつまでも続く地球とマチのために、
いま私たちができることを
お客さまと一緒に考える実験型店舗



「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」
それが私たちローソンのグループ理念です。

2022年11月、みんなと暮らすマチが、地球が、いつまでも続くよう、いま私たちができることをお客さまと一緒に考えていきたい。そんな想いでオープンしたグリーンローソン「ローソン北大塚一丁目店」をご紹介します。



店舗情報

ローソン
北大塚一丁目店

住所：東京都豊島区北大塚1-13-4

アクセス：JR山手線大塚駅から
徒歩約4分

営業時間：24時間

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

看板の想い



おなじみのブルーの看板ではなく、色とりどりの看板です。

この看板は、SDGsの17テーマのイメージカラーをベースに、人への優しさ、地球(マチ)への優しさのコンセプトを伝える優しい色調に調整し、ローソンブルーを加えた全18色で構成されています。

また、看板に使用しているアクリル板には、再生素材が約80%使用されています。

▶グリーンローソン看板



再生素材
約80%

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

店内の冷凍・冷蔵ケースは、CO₂排出量削減のために、扉を設置しています。ご家庭の冷蔵庫と同様に冷気の漏れを防ぐ取り組みです。

買い物かごには、素材全体の約30%、リサイクルされた約53個分のペットボトルのキャップが使用されています。また、プラスチックごみの少ない社会を目指し、レジでのレジ袋販売・配布を行わず、使い捨てのカトラリー（プラスチックフォークなど）の配布も2023年1月9日をもちまして終了いたしました。

お客さまにマイバッグ・マイカトラリーご使用へのご理解・ご協力をいただいています。

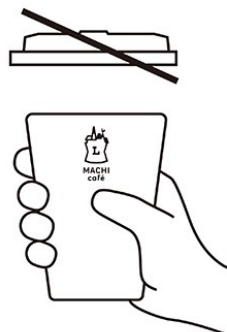
▶扉付き冷蔵ショーケース(イメージ)



▶リサイクルかご



▶店内いれたてコーヒー「マチカフェ」もふた無しへのご協力をお願いしています



Thank you

No マチカフェのふた

プラスチックごみの少ないお店をめざして。
マチカフェをご購入の際、ふたが不要な場合は
“ふた無し”へのご協力をお願いします。

△ 持ち運びの際はやけどにご注意ください

未来に向けて実験中!

プラスチック
ごみ削減

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

お客さまご自身で操作していただくセルフレジを設置し、セルフレジでは、お酒・たばこも運転免許証・マイナンバーカードのご提示で購入が可能です。

セルフレジの使用方法がわからない、クルーに聞きたいことがある、などのお困りごとには店内セルフレジに設置した「アバターオペレーター」が対応いたします。このアバター接客は、遠隔操作による接客で、「時間」や「場所」、「年齢」や「性別」、「さまざまな障がい」に制約されない新たな働き方を実現しようとAVITA(アビータ)株式会社と一緒に取り組んでいます。

さらに、2023年3月からEC販売商品について生産者自らがアバターオペレーターとなり、遠隔で地元の特産品等をPRする試みを行いました。

▶セルフレジを設置



人手不足
解消

▶ローソンスマホレジ



レジ待ち
なしの
決済

▶アバター接客



新たな
働き方



TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

食品ロス削減への取り組み

グリーンローソンでは、食品ロスを減らす取り組みとして、店内の「まちかど厨房」による調理や、ご自宅の電子レンジで温めて召し上がれる冷凍弁当の販売、フードデリバリー店舗で展開している人気の商品をモバイル機器から注文し受け取れる「できたてモバイルオーダー」を実施しています。

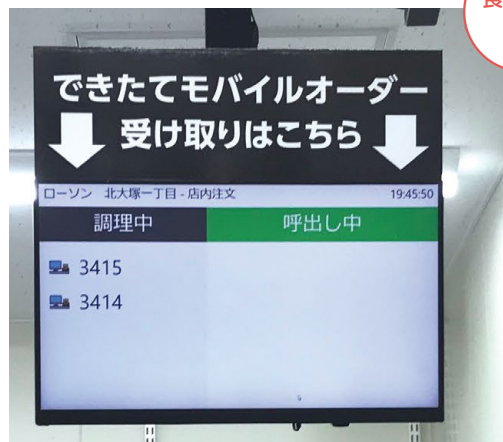
弁当の廃棄を大幅に削減し、今後の食品ロス削減に向けて、検証を行います。

▶冷凍弁当



食品ロス
削減

▶できたてモバイルオーダー



食品ロス
削減



TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

14

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

お客さまのご家庭で不要になった紙袋の回収リユース取り組みを行っています。

また、食べきれずに残ってしまっている食品を必要な方にお届けする「フードドライブ」活動を実施中です。専用の回収ボックスにて回収し、豊島区民社会福祉協議会を通じて、支援が必要な方々にお届けしています。

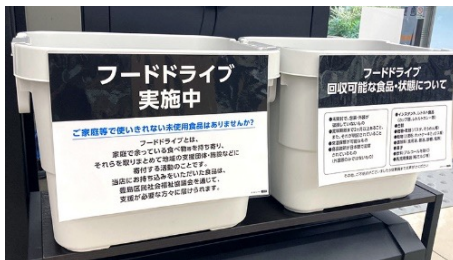
※常温保管可能で、賞味期限まで2ヶ月以上の未開封食品などが対象となります。

▶店内の紙袋回収BOX



▶フードドライブ実施中

食品ロス
削減



フードドライブ 回収可能な食品・状態について

- 未開封で、包装・外装が破損していないもの
- 賞味期限まで2ヶ月以上あること、また、それが明記されていること
- 常温保管が可能なもの
- 商品説明が日本語で記載されているもの(外国語のみではないもの)
- インスタント、レトルト食品(カップ麺、レトルトカレー等)
- 缶詰
- 乾物・乾麺(パスタ、そうめん等)
- 粉物(小麦粉、ホットケーキミックス等)
- 調味料(食用油、醤油、砂糖、塩等)
- 菓子
- 飲料(アルコールを除く)
- 乳児用食品(粉ミルク等)

その他、ご不明点がございましたら従業員までお声がけください

TOPICS

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

エリアカンパニー制を全国に拡大

中期経営ビジョン「ローソングループChallenge 2025」で目指す、新しい便利を追求した「新・マチのほっとステーション」の実現に向け、「地域密着×個客・個店主義」を戦略コンセプトに掲げ、よりお客さまに近い現場でお客さま満足を推進するため、2022年度から北海道、近畿においてエリアカンパニー制を先行導入してきました。2023年度から、「地域密着×個客・個店主義」をさらに推し進めるため、エリアカンパニー制を全国に拡大します。

全国を8つのエリアに分け、それぞれにエリアカンパニーを置き、現場での意思決定スピードを高め、地域のお客さまのニーズにすばやくお応えし、地域の特性を活かしたお店づくり・品揃え等を目指します。

地域食材(大阪産こまつな)を使用した商品開発



https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1459475_2504.html

地域の木材(道南産木材)を 柱や外装仕上げ材に使用した店舗



https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1460986_2504.html

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

まちかど厨房“店炊きごはん”に 地域のお米を使用

ローソンの一部店舗では、店内厨房「まちかど厨房」で、できたてのお弁当・おにぎり等をご提供しています。お米の浸漬時間にこだわり、毎日ごはんを「店炊き」する“店炊きごはん”が美味しさのヒミツですが、さらに地域ごとに使用するお米の銘柄を変えています。

地域とお米の銘柄は下記のWebサイトにてご確認ください。

 <https://www.lawson.co.jp/lab/machikado/area/>

地域のお米を使用したお弁当



厚切りロースとんかつ弁当



ミックスフライ弁当



鶏のから揚げ弁当

※白飯を店炊きしています。白飯以外のごはんは、チャーハン・チキンライス等レンジ調理している商品があります。一部店舗では、別の店舗でつくった商品を販売しています。

株式情報

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

green Lawson

看板の想い

CO₂排出量やプラ削減への取り組み

人手不足や働き方の広がりへの取り組み

食品ロス削減への取り組み

ご家庭の“もったいない”の想いへの取り組み

TOPICS

エリアカンパニー制を全国に拡大

まちかど厨房“店炊きごはん”に
地域のお米を使用

株式情報

株式情報 (2023年2月28日現在)

株式の状況

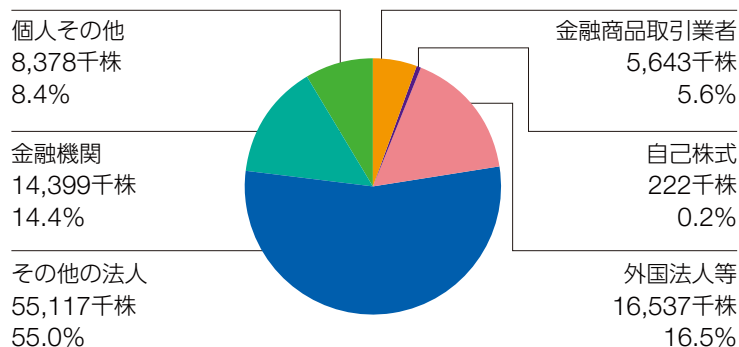
発行可能株式総数	409,300千株	単元株式数	100株
発行済株式の総数	100,300千株	株主数	30,409名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
1. 三菱商事株式会社	50,150	50.1
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,074	8.1
3. 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,596	2.6
4. KDDI株式会社	2,110	2.1
5. 株式会社NTTドコモ	2,092	2.1
6. SMBC日興証券株式会社	1,958	2.0
7. 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	1,636	1.6
8. 日本証券金融株式会社	1,180	1.2
9. JP MORGAN CHASE BANK 385771	1,084	1.1
10. ローソン社員持株会	929	0.9

※上記の持株比率は、自己株式222,962株を控除して算出しております。

所有者別分布状況



株式情報

TOP

当社ウェブサイトからも
さまざまな情報をご覧ください。



<https://www.lawson.co.jp/>

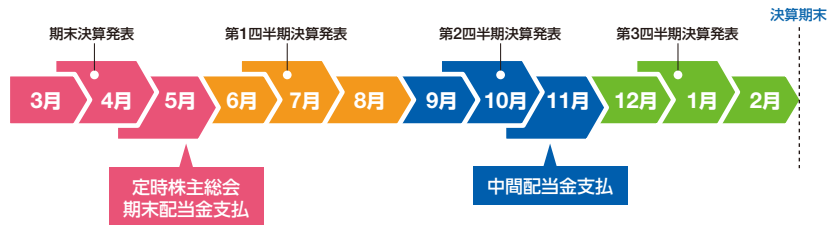
最新のIRニュース・統合報告書等は
こちらをご覧ください。



<https://www.lawson.co.jp/company/ir/>

18

IRカレンダー



株主名簿管理人の連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式のお手続きについてのご注意

1. 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求、配当金振込口座の指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。
3. 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行でお支払いいたします。

公告の方法

電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

● 公告掲載のURL

<https://www.lawson.co.jp/koukoku/index.html>

株式会社 ローソン

〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号
TEL 03-6635-3963
<https://www.lawson.co.jp/>

2023年5月発行

© 2023 Lawson, Inc. All rights Reserved.

